

各位

2025年6月26日

株式会社アルファパーチェス

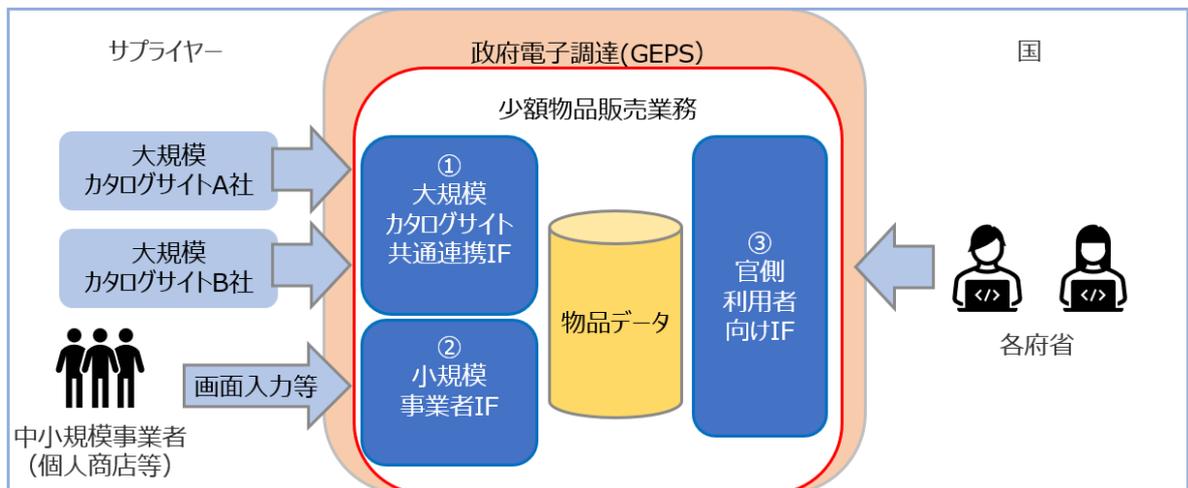
アルファパーチェスがデジタル庁主管の「少額物品販売業務」へカタログ連携を開始

株式会社アルファパーチェス（代表取締役 社長 田辺 孝夫 以下：当社）は、デジタル庁主管の「少額物品販売業務」へカタログ事業者として連携を開始し、各省庁向けに年間発注量が約1,000億円と想定される市場に参入いたしました。

当社は、MRO（Maintenance Repair and Operations）と呼ばれる間接材、特に製造業向けの工具・器具や事務所のオフィス用品等の消耗品を扱う電子商取引（Electronic Commerce）システムを、東証プライム市場の上場企業を中心とした大企業向けに提供し、当該大企業に業務の効率化、コスト削減、購買実績の見える化、内部統制の強化等を目的としてご利用いただいております。

一方、日本の政府機関においては、各省庁が行う役務、物品等の調達に係る内部手続を原則電子化し、行政事務の簡素化・効率化及び一元的な調達情報の提供等による民間事業者等の利便性の向上に取り組んでいる状況です。

そうした背景からデジタル庁では、少額物品に係る随意契約の業務効率化、調達コストの削減、購買実績データの蓄積を目的として、「少額物品販売業務」を構築いたしました。



<「少額物品販売業務」の仕組み>

当社は「少額物品販売業務」とシステム連携できるカタログ業者の公募に応募し、5事業者のうちの1社として選定されたものです。

今般、当社は従来の電子商取引システムに加え、あらたにAPI連携によって検索・注文、発注、検収から請求までの購買フローを一貫して対応できる仕組みを構築し、本年3月1日より稼働を開始しております。

これにより、当社は各省庁の手続きの電子化や行政事務の簡素化・効率化に貢献してまいります。

「少額物品販売業務」について

政府が運営する少額物品の購入に限定したオンライン調達システム。デジタル庁が主管しており、各府省庁が必要な物品をオンラインで簡単に注文できる仕組みを構築。

API連携について

API（Application Programming Interface）を通し、異なるソフトウェアやシステムが互いに通信し、データを交換すること。これにより、システム間の統合が容易になり、効率的な情報共有や機能の拡張が可能になる。

株式会社アルファパーチェスについて

商号　　：株式会社アルファパーチェス（AlphaPurchase Corporation）

代表者　：代表取締役　社長　田辺　孝夫

本社所在地：東京都港区三田 1-4-28　三田国際ビル 15 階

設立年月日：2000 年 11 月 15 日（前身会社時代含む）

URL　　： <https://www.alphapurchase.co.jp/>

本ニュースリリースについてのお問合せ先

ir@alphapurchase.co.jp 03-6628-8453

以上